

地域カーボン・カウンセラー

地球環境問題に高い関心を持ちながら「CO2削減」という現場に
飛び込めなかった「シニア」の方々の現場復帰のために

～ 一般社団法人 カーボンマネジメント・アカデミーの取組 ～



株式会社日本スマートエナジー 吉田麻友美

CO2の25%削減

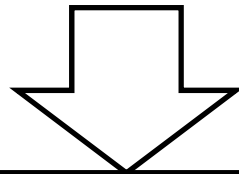
中小企業、町工場、学校、
農業、店舗・オフィスなど
「身近な省エネ」が必要

シニアの力を活用

地域には、社会貢献に意
欲・関心のある経験豊かな
「企業OB」が多数存在

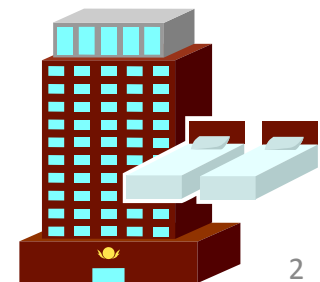
人材の裾野拡大

国家資格取得者などの
「少数のプロ」だけでは限
界



CO2削減の担い手を育成 (地域カーボン・カウンセラー)

地域に密着した身近な生活分野で、いつでもどこでも
「CO2削減の指導やアドバイス」を行える人材の育成



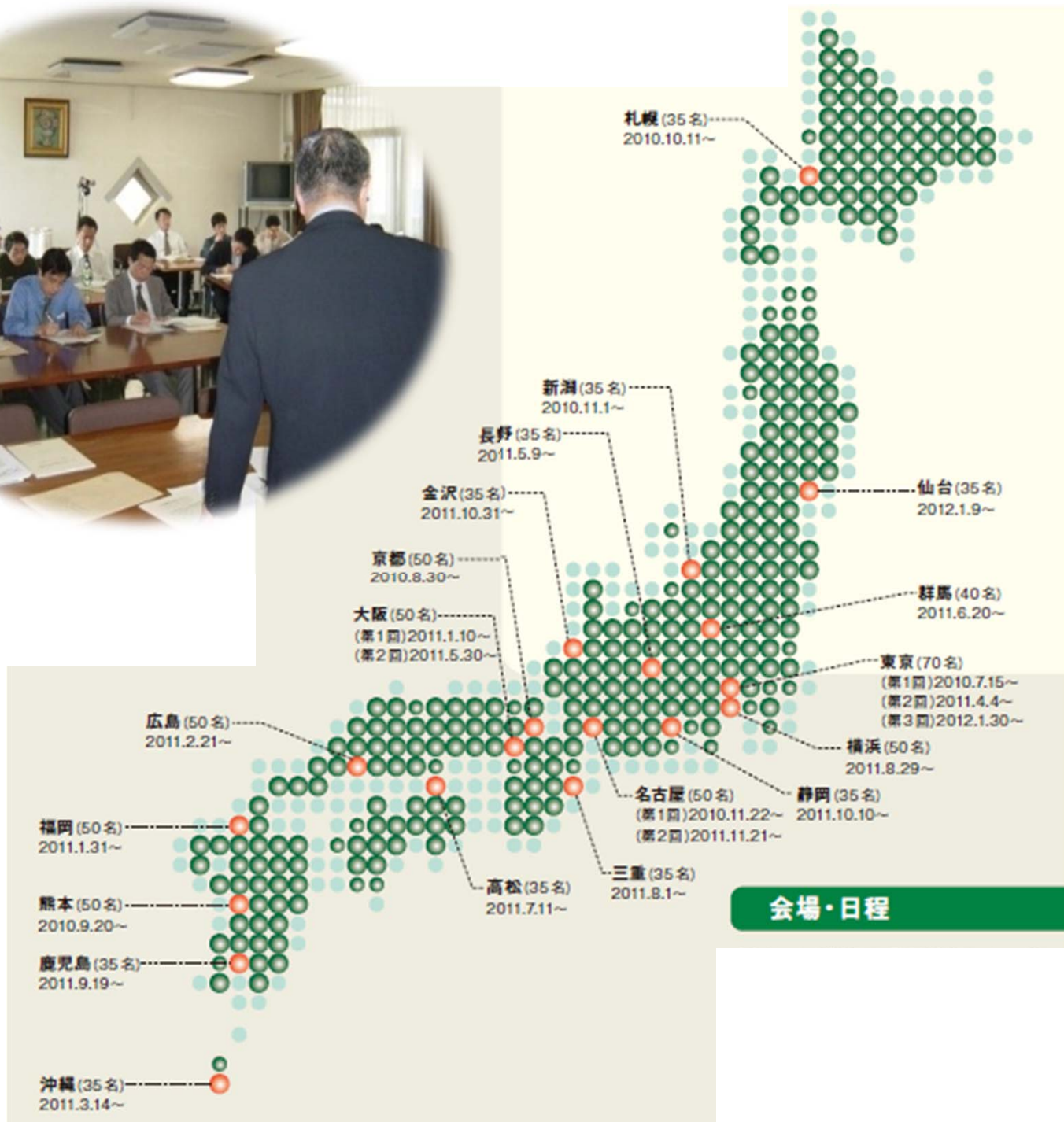
地域カーボン・カウンセラー 養成講座の概要



- 2010年度～2012年度の2年間
- 約20都市で1,600名養成予定
- eラーニングによる事前学習(約2週間)
+集合研修(2週間)、インターンシップ(1週間)

今年4月から、受講しやすい簡易コースも同時開催

- eラーニングによる事前学習(2ヶ月のうちに自分の好きな場所・時間に修了しておく)+集合研修(1日)、インターンシップ(2日)



ーカリキュラムの構成ー

- ① 地球温暖化問題の基礎知識
- ② 地球温暖化問題に関する法律・制度論
- ③ 省エネ・CO2削減に関する技術講習
- ④ 地域の関係企業（上記募集先企業等）へのインターンシップによる現場体験
- ⑤ コンサルタント、審査員、企業、NPO設立などの実践に役立つ専門研修
- ⑥ 個別カウンセリング

- 講義カリキュラム -

eラーニングによる事前学習(様々な省エネ・CO2削減に関する制度を学ぶ)

第1週開始までに各自でオンライン学習をする。			1 7	京都議定書目標達成計画	
1	オリエンテーション	9	排出量取引とは	1 8	自主行動計画制度
2	環境倫理	1 0	環境税	1 9	試行排出量取引スキーム
3	地球温暖化問題	1 1	家庭・地域でのCO2削減	2 0	JVETS
4	エネルギー問題	1 2	CO2削減に繋がるサービス	2 1	J-VER
5	GHGの排出源	1 3	カーボンオフセット	2 2	国内クレジット制度
6	気候変動枠組条約	1 4	カーボンフットプリント	2 3	環境EMS
7	京都議定書	1 5	エコポイント・ エコアクションポイント・地 域通貨	2 4	グリーン電力証書とRPS法
8	エネルギー計算とCO2 計算の基礎	1 6	日本の温暖化防止政策の 概要	2 5	省エネ法／温暖化対策推 進法・地球温暖化対策基 本法

－カリキュラムの構成－

第1週 集合研修

日付	月	火	水	木	金
	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8
持ち物 注意事項 (電卓は毎日)	開場8:30 身分証明書 受講証 書籍配布	開場8:45 (最終日まで)			(通学生) 旅費精算書 提出期限
1コマ 13:05～14:05	(13:15～) e-ラーニング 内容についての 質疑	燃料電池	地熱その他	運輸の削減	照明、空調、 ボイラー、HP、 インバータ
2コマ 14:15～15:15		風力	農業・林業 ・漁業	住宅・学校の 削減	
3コマ 15:25～16:25		バイオマス	吸収源	工場の削減	
4コマ 16:40～17:40		小水力	緑化	業務系の削減	
WS 18:00～18:30 試験 18:30～18:40					

第2週 集合研修

日付	月	火	水	木	金
	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15
持ち物 注意事項 (電卓は毎日)	書籍配布			書籍配布	
1コマ 13:05～14:05	省エネルギー 診断	運用改善	補助金制度	排出削減 計画書の作成	審査・認証
2コマ 14:15～15:15		エネルギー モニタリング			
3コマ 15:25～16:25		地方自治体 の取組概要	省エネ 投資計画		
4コマ 16:40～17:40		東京都 環境確保条例			
WS 18:00～18:30 試験 18:30～18:40					

ーカリキュラムの構成ー

第3週 集合研修・インターンシップ

日付	月	火	水	木	金
	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22
持ち物 注意事項 (電卓は毎日)	「CO2削減プロジェクト本」 持参				身軽な服装 ・安全な靴 メモの準備
1コマ 13:05~14:05	審査人としての 仕事	コンサルタント としての仕事	NPO法人の 作り方	公共セクターで の仕事	終日 (9:00~17:00) インターン シップ 1日目
2コマ 14:15~15:15		NPO・ 社会貢献活動	起業の基礎	当該地域での温 暖化防止関連条 例等(地域枠)	
3コマ 15:25~16:25				活動プランの作 成の インストラク ション インターンシップの心構 え	
4コマ 16:40~17:40	CO2削減機会の発 見				
WS 16:50~17:30 試験 17:30~17:40					

第4週 インターンシップ・ 個別カウンセリング・ 修了式

日付	月	火	水	木	金
	4/25	4/26	4/27	4/28	4/29
持ち物 注意事項	●ラーニング講 義受講期限 身軽な服装 ・安全な靴 メモの準備	身軽な服装 ・安全な靴 メモの準備	身軽な服装 ・安全な靴 メモの準備	書籍レポート 提出期限 身軽な服装 ・安全な靴 メモの準備	修了証・ 書類配布 (宿泊者) 帰路旅費 領収書取得
終日 (9:00~17:00)	インターン シップ 2日目	インターン シップ 3日目	インターン シップ 4日目	インターン シップ 5日目	個別 カウンセリング (1人30分面談) 修了式(16:50 ~)

—eラーニング・コースのカリキュラム—

eラーニングでの学習内容(約2か月間にご自分のペースで)

I. 地球温暖化防止の基礎知識
オリエンテーション
環境倫理
地球温暖化問題
エネルギー問題
GHGの排出源
気候変動枠組条約
京都議定書
エネルギー計算とCO2計算の基礎
排出量取引とは
環境税
家庭・地域でのCO2削減
CO2削減に繋がるサービス
カーボンオフセット
カーボンフットプリント
エコポイント・ エコアクションポイント・地域通貨
II. 温暖化防止に関する規制・制度
日本の温暖化防止政策の概要
京都議定書目標達成計画
自主行動計画制度
試行排出量取引スキーム
JVETS(環境省自主参加型排出量取引制度)
J-VER制度
国内クレジット制度
環境EMS
グリーン電力証書とRPS法
省エネ法/温暖化対策推進法・ 地球温暖化対策基本法
地方自治体の取組概要
東京都環境確保条例と排出量取引

III. 省エネ・CO2削減に関する技術
再生可能エネルギー(太陽光・太陽熱)
再生可能エネルギー(燃料電池)
再生可能エネルギー(風力)
再生可能エネルギー(バイオマス)
再生可能エネルギー(小水力)
省エネ(照明・空調・ボイラー・ヒートポンプ・ インバータ)
再生可能エネルギー(地熱その他)
運用改善、エネルギーモニタリング
運輸のCO2削減
住宅・学校のCO2削減
工場のCO2削減
業務系のCO2削減
緑化でのCO2削減・壁上壁面緑化
農業・林業・漁業のCO2削減
森林吸収源
IV. 省エネ事業の実現に必要な実務
省エネルギー診断
補助金制度、ESCO事業
省エネ投資計画の作成方法
CO2削減機会の発見
排出削減事業計画書の作成
コンサルタントとしての仕事
審査・認証、審査人としての仕事
公共セクターでの仕事
NPO・社会貢献活動
NPO法人の作り方
活動プラン作成のインストラクション
活動プランの作成
★修了式に提出できるよう、各自で作成

集合研修(3日間)

1日目
集合研修のオリエンテーション
受講生の自己紹介
eラーニング学習内容についての質疑応答
インターンシップの心構え
インターンシップ1回目(ビデオ講習) テーマ:中小企業等での省エネ診断体験
2日目
インターンシップ2回目(実際に体験) テーマ:森林保全活動等
3日目
活動プランの提出
個別カウンセリング(1人30分程度)
修了式、終了証の授与

注1)
eラーニングは、各テーマ毎に最後に「確認テスト」がございます。確認テストを終了しなければ、当該テーマについての学習が完了したとはみなされません。

注2)
各テーマの学習終了に要する時間は、概ね30分～1時間を想定しています。(個人差がございます。)

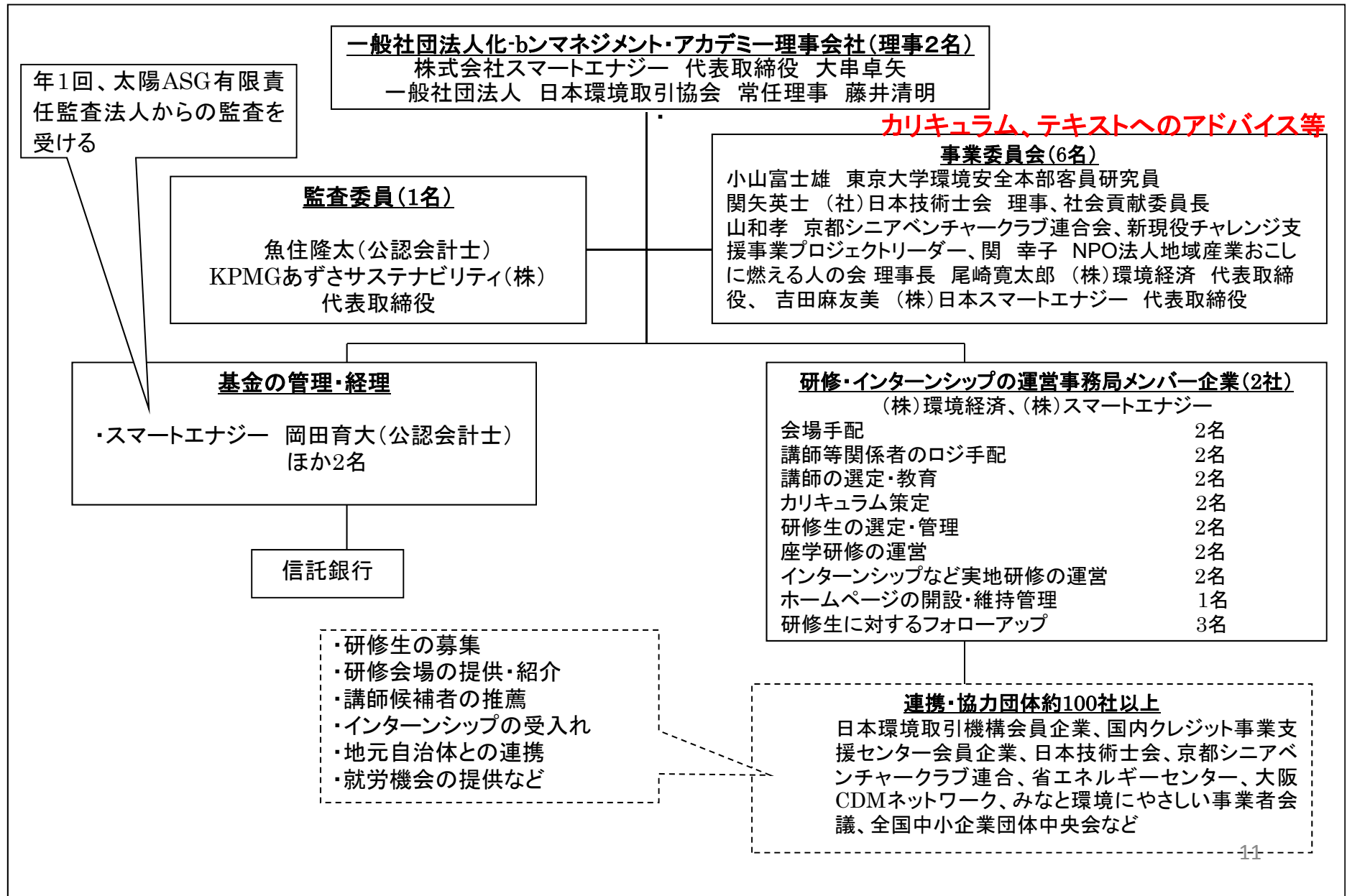
注3)
集合研修は、3日間すべて出席しなければ、本講座を修了することはできません。

注4)
集合研修の開催スケジュール(日時・場所等)については、設定次第、随時、HPでお知らせしてまいります。

-修了の要件-

- 集合研修最終週までにeラーニングの全講義を受講完了
各講義の最後に「確認テスト」を受けること。
- 集合研修においては、毎週の出席率90%以上
- インターンシップにおいては、5日中、4日以上の参加
(簡易コースの場合は2日間全ての参加)
- 個別カウンセリングおよび修了式の出席

— 運営体制 —



想定される、 地域カーボン・カウンセラーの活躍の場

- 地域の町工場、商店街などへの省エネ指導
- 小中学校等での環境教育の先生
- 地域での温暖化防止ボランティア
- CO2排出量の検証人
- 排出権のコンサルタント
- 専門家として地方自治体の温暖化防止条例等の運営等を支援



想定される、 地域カーボン・カウンセラーの活躍の場

- ・省エネ診断ができる
- ・省エネの簡易診断(カウンセリング)ができる
- ・省エネ法の定期報告書が作成できる
- ・エネルギー管理標準が作成できる
- ・新エネルギーの導入についてアドバイスできる
- ・設備更新のアドバイスができる
- ・排出削減事業計画が作成できる
- ・設備投資の補助金申請書の作成が支援できる
- ・排出権の創出の支援ができる
- ・カーボンオフセットの企画ができる

想定される、 地域カーボン・カウンセラーの活躍の場

- ・カーボンマネジメントのアドバイスができる
- ・排出権取引の活用アドバイスができる
- ・排出削減計画書の審査ができる
- ・CO2排出量についての検証ができる
- ・CO2排出削減量の検証ができる
- ・排出権の創出の支援ができる
- ・環境教育の講師ができる
- ・省エネ法、温対法、自治体条例等への対応支援
- ・環境をキーとした営業ができる
- ・環境や省エネへの取組を活かしたマーケティングができる